

成果指標				
成果指標	認定調査件数			
指標設定の考え方	介護認定審査会に諮るための調査資料とするための調査業務であるため、認定審査会での認定者数を推計するための数値設定。			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目 標	2300	2500	0	0
実 績	2333	2488	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	認定審査会に諮るための調査員の調査資料作成事務が主である。今後は研修をとおして介護保険事業の最前線にいる調査員の資質向上を図る事が事業推進のさらなる一歩になると考えます。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	調査件数が年々増加しており、効率的な調査及び調査票の作成が必要である。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題